

国立大学法人岡山大学・ 鏡野町・独立行政法人 日本原子力研究開発機構の 三者間における連携協力に 関する協定書 調印式



握手を交わす(左から)森田学長、山崎町長、
松浦理事長

これは、地域の特性に立脚した「エネルギー環境」、「エネルギー公共政策」、「放射線利用」の各分野において、三者が緊密な連携を図り、教育・研究施設を鏡野町内に創設し、当該分野に関連した研究協力と人材育成の活動を実施していくことによって、地域のみならず、我が国と国際社会へ貢献することを目的に締結されたものです。

今後の具体的な連携については、三者連携協議会を設置した上で具体的な研究構想の検討・取りまとめを行い、実施可能な分野から順次取組みを進めて行く予定です。

岡山大学、鏡野町及び日本原子力研究開発機構による、三者間における連携協力に関する協定書の調印式が2月4日(水)、岡山大学で行われ、岡山大学の森田潔学長、日本原子力研究開発機構の松浦祥次郎理事長、山崎町長が協定書に署名しました。

富地域から津山市街地を結ぶ「おおぞらバス」の愛称で親しまれている津山・富線共同バスを平成27年2月2日から新車両に入れ替えました。住民のみなさまに、乗り心地の良い新しいバスで、より安全でより快適に、ご利用いただきました。朝夕一往復していますので、津山駅で、中鉄北部バスやJRとの乗り継ぎにも大変便利です。

通勤・通学・お買い物などに、ぜひ、ご利用ください。



津山・富線共同バス 新車を導入 ～路線バスを利用しましょう～

お問い合わせ先
鏡野町まちづくり課
電話(0800)88(54-1234)

